

第32回(令和元年度)健康スポーツ医学講習会開催要領

国民の健康増進に対する要望が高まるにつれて、発育期の幼児、青少年、成人、老人等に対する運動指導を含めて地域保健の中でのスポーツ指導、運動指導について、医師の果たす役割はきわめて大きい。地域社会において運動への関心が高まってきていることや、特定健診後の保健指導における運動指導が重要であることから、運動を行う人に対して医学的診療のみならず、メディカルチェック、運動処方を行い、さらに各種運動指導者等に指導助言を行い得る医師を養成するために、日本医師会認定健康スポーツ医制度に基づき下記のとおり健康スポーツ医学講習会を行う。

記

I. 主 催 : 日本医師会

後 援 : 厚生労働省(予定)、スポーツ庁(予定)

II. 開 催 日 : [前期]令和元年11月3日(日)・4日(月・祝)

[後期]令和元年11月30日(土)・12月1日(日)

III. 会 場 : 日本医師会館大講堂 : 東京都文京区本駒込2-28-16

IV. 受講資格 : 認定健康スポーツ医を希望する医師

V. 受講人数 : 前期・後期 各400人

VI. 受講料 : 日医会員は前期・後期各12,000円(税込)、非会員は前期・後期各18,000円(税込)

VII. 申込方法 : ①受講希望者は日本医師会ホームページからリンクするサイトよりweb申込にて行います。詳しくは日本医師会ホームページ(<http://www.med.or.jp/doctor/ss/>)をご参照下さい。なお、お申込みに関するお問い合わせについては、下記の通り専用ダイヤルを開設いたします。

②申込締切日時は下記の通りです。受付は先着順に行い、定員になり次第締め切ります。

[前期]10月20日(日)23:59、[後期]11月17日(日)23:59

③申込受付後、支払案内メールを送信します。当該メールを参照の上、記載された期日までに受講料の支払い手続きをお願いいたします。なお、締め日ごとに会員・非会員の確認を行うため、申込から支払案内メールの送信までに1か月程度時間が空くことがあります。

④入金確認ができ次第、申込完了メールを送信いたします。当該メールを参照の上、受講票のダウンロードをお願いいたします(講習会当日は必ずご持参願います)。なお、受講票は医師資格証で代替することができます。

⑤入金後のキャンセルにつきましては、返金対応しかねますので、何卒ご理解下さい。

- VIII. 修了証 : 前期2日間を受講された方には前期修了証を、後期2日間を受講された方には後期修了証を、また前期・後期4日間受講された方には前期・後期修了証を後日交付いたします。なお、前期・後期ともに各2日間を部分的に受講すること(2日間のうち1日、半日、遅刻、早退等)は認めておりません。必ず2日間全講座を受講して下さい。
- IX. 認定申請 : 前期と後期の修了証をお持ちの方は、日本医師会認定健康スポーツ医の申請ができます。次の医師は健康スポーツ医学講習会と同等以上の講習を受講修了しているとみなし、日本医師会の健康スポーツ医学講習会を受講しなくても、認定健康スポーツ医の申請ができます。認定申請の手続きについては、都道府県医師会にお問い合わせ下さい。
- ①日本整形外科学会認定スポーツ医(ただし、認定番号4001番以上の医師に限ります)
 - ②日本整形外科学会スポーツ医学研修会総論修了者
 - ③日本スポーツ協会公認スポーツドクター
 - ④日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会基礎科目修了者
- X. 託児所 : 講習会開催期間中、日本医師会館内に託児所を設置する予定です。利用を希望される方は、申込時に申請して下さい。詳細につきましては別途ご案内いたします。なお、定員(10名予定)となり次第締め切らせていただきます。また、申込時に申請しないと利用できません。
- XI. 宿泊施設 : 日本医師会会員の方は、日本医師会会員提携ホテル(日本医師会メンバーズルーム内のオンラインホテル予約サービス <http://www.med.or.jp/japanese/members/hotel/>)をご利用いただくと、日本医師会会員特別割引が適用されます。
- XII. 問合せ窓口: ①申込方法・入金確認等に関する問合せ
講習会専用ヘルプデスク TEL:03-6742-0320、メール:seminar_ntc@travel.nnr.co.jp
※受付時間は平日9時30分から18時
- ②認定健康スポーツ医制度、日医会員・非会員に関する問合せ
日本医師会健康医療第一課 TEL:03-3942-6138、メール:sports@po.med.or.jp
※受付時間は平日9時30分から17時30分

日 時	講 習 内 容	生涯教育CC 生涯教育単位
11/3(日)		
9:30~09:45	挨拶:日本医師会長 来賓挨拶:厚生労働省、スポーツ庁	
9:45~10:45	1. スポーツ医学概論 津下 一代(あいち健康の森健康科学総合センターセンター長)	CC1 1単位
10:45~10:50	休憩	
10:50~11:50	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果 林 達也(京都大学大学院教授)	CC0 1単位
11:50~12:40	昼休み	
12:40~13:40	11. メンタルヘルスと運動 西多 昌規(早稲田大学准教授)	CC70 1単位
13:40~13:45	休憩	
13:45~14:45	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果 金久 博昭(立命館大学教授)	CC0 1単位
14:45~14:55	休憩	
14:55~15:55	8. 中高年者と運動ー内科系 太田 眞(大東文化大学教授)	CC82 1単位
15:55~16:00	休憩	
16:00~17:00	12. 運動のためのメディカルチェックー内科系 武者 春樹(聖マリアンナ医科大学名誉教授)	CC11 1単位
17:00~17:05	休憩	
17:05~18:05	10. 中高年者と運動ー整形外科系 別府 諸兄(聖マリアンナ医科大学名誉教授)	CC77 1単位
11/4(月・祝)		
9:30~10:30	13. 運動のためのメディカルチェックー整形外科系 奥脇 透(国立スポーツ科学センター副センター長)	CC11 1単位
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:35	6. 女性と運動 松田 貴雄(西別府病院スポーツ医学センター長)	CC23 1単位
11:35~12:25	昼休み	
12:25~13:25	5. 運動と栄養・食事・飲料 稲山 貴代(長野県立大学教授)	CC23 1単位
13:25~13:30	休憩	
13:30~14:30	9. 発育期と運動ー整形外科系 帖佐 悦男(宮崎大学教授)	CC61 1単位
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:40	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果 藤本 繁夫(相愛大学教授)	CC0 1単位
15:40~15:45	休憩	
15:45~16:45	7. 発育期と運動ー小児科系 原 光彦(東京家政学院大学教授)	CC23 1単位
11/30(土)		
9:30~10:30	22. アンチ・ドーピング 川原 貴(日本スポーツ協会スポーツ医科学専門委員会委員長)	CC0 1単位
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:35	17. スポーツによる外傷と障害(3) 脊椎・体幹 南 和文(国際医療福祉大学教授)	CC63 1単位
11:35~12:25	昼休み	
12:25~13:25	24. 保健指導 津下 一代(あいち健康の森健康科学総合センターセンター長)	CC11 1単位
13:25~13:30	休憩	
13:30~14:30	18. スポーツによる外傷と障害(4) 頭部 谷 諭(東京慈恵会医科大学教授)	CC78 1単位
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:40	20. 運動療法とリハビリテーションー内科系疾患 小笠原 定雅(おがさわらクリニック内科循環器科院長)	CC74 1単位
15:40~15:45	休憩	
15:45~16:45	25. スポーツ現場での救急処置 整形外科系 櫻庭 景植(順天堂大学大学院教授) 内科系 小笠原 定雅(おがさわらクリニック内科循環器科院長)	CC57 0.5単位 CC44 0.5単位
12/1(日)		
9:30~10:30	23. 障害者とスポーツ 陶山 哲夫(敬心学園日本リハビリテーション専門学校校長)	CC0 1単位
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:35	19. 運動負荷試験と運動処方の基本 庄野 菜穂子(ライフスタイル医科学研究所所長)	CC11 1単位
11:35~12:25	昼休み	
12:25~13:25	15. スポーツによる外傷と障害(1) 上肢 高岸 憲二(群馬大学名誉教授)	CC57 1単位
13:25~13:30	休憩	
13:30~14:30	16. スポーツによる外傷と障害(2) 下肢 原 邦夫(JCHO京都鞍馬口医療センタースポーツ整形外科センター長)	CC57 1単位
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:40	14. 運動と内科的障害ー急性期・慢性期 稲次 潤子(日本メディカルトレーニングセンター・リソルクリニック)	CC31 1単位
15:40~15:45	休憩	
15:45~16:45	21. 運動療法とリハビリテーションー運動器疾患 吉矢 晋一(西宮回生病院顧問)	CC19 1単位